

滋賀縣
神崎郡

伊庭村誌

全

特31

241

025462-000-8

特31-241

滋賀県神崎郡伊庭村誌

大橋 錦護/編

M17

ADC-2917



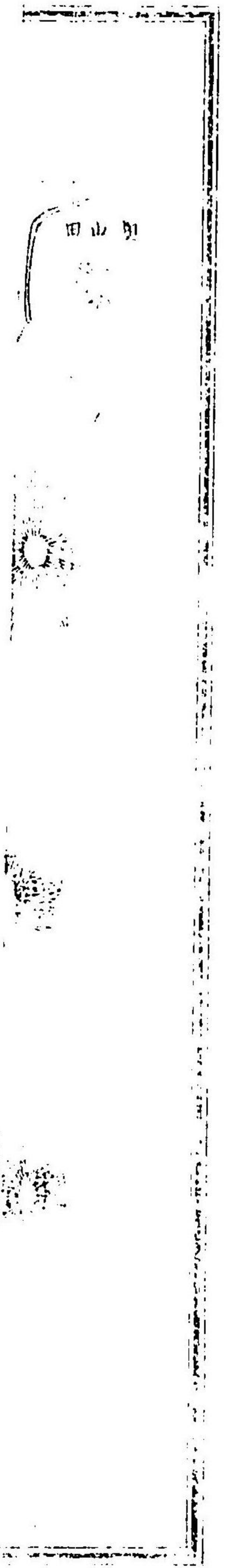
大橋錦護編輯

滋賀縣

神崎郡

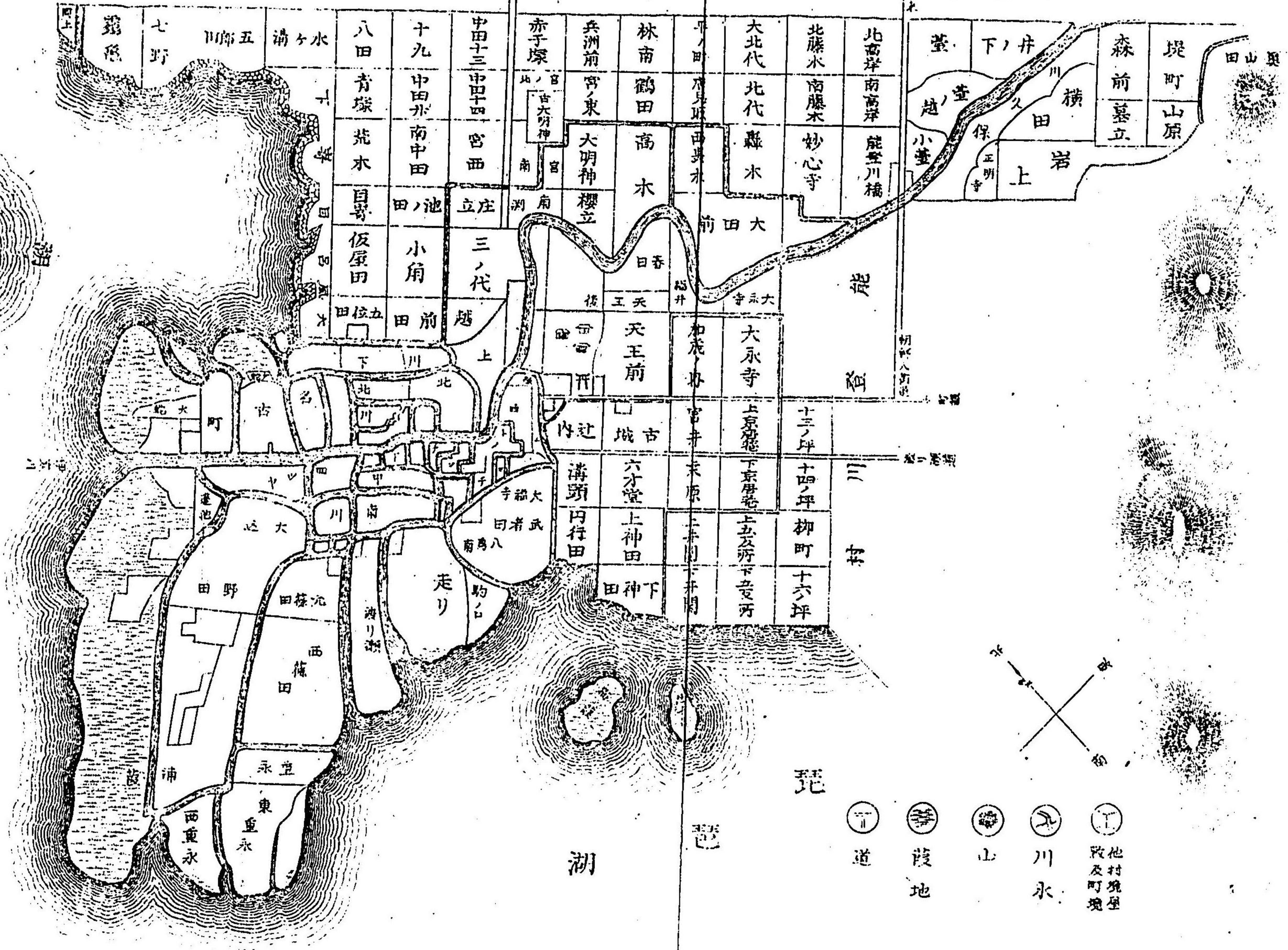
伊庭村誌

伊庭學校藏版



川 瀬 村

縣 士 村

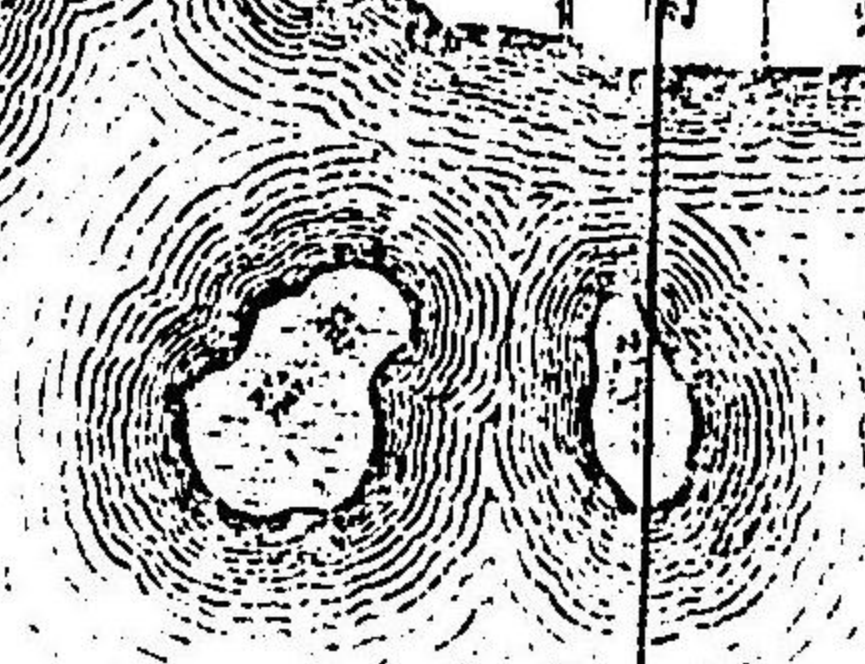
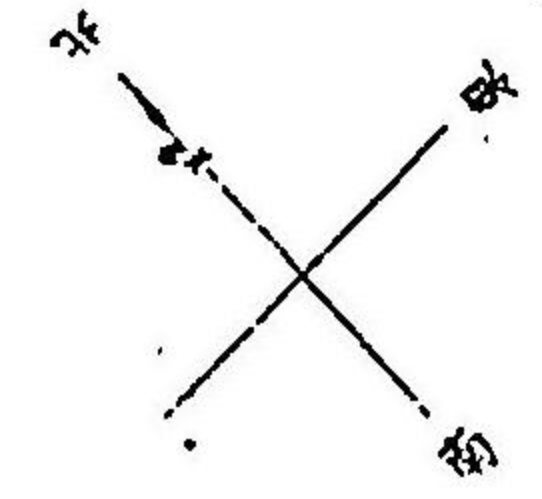


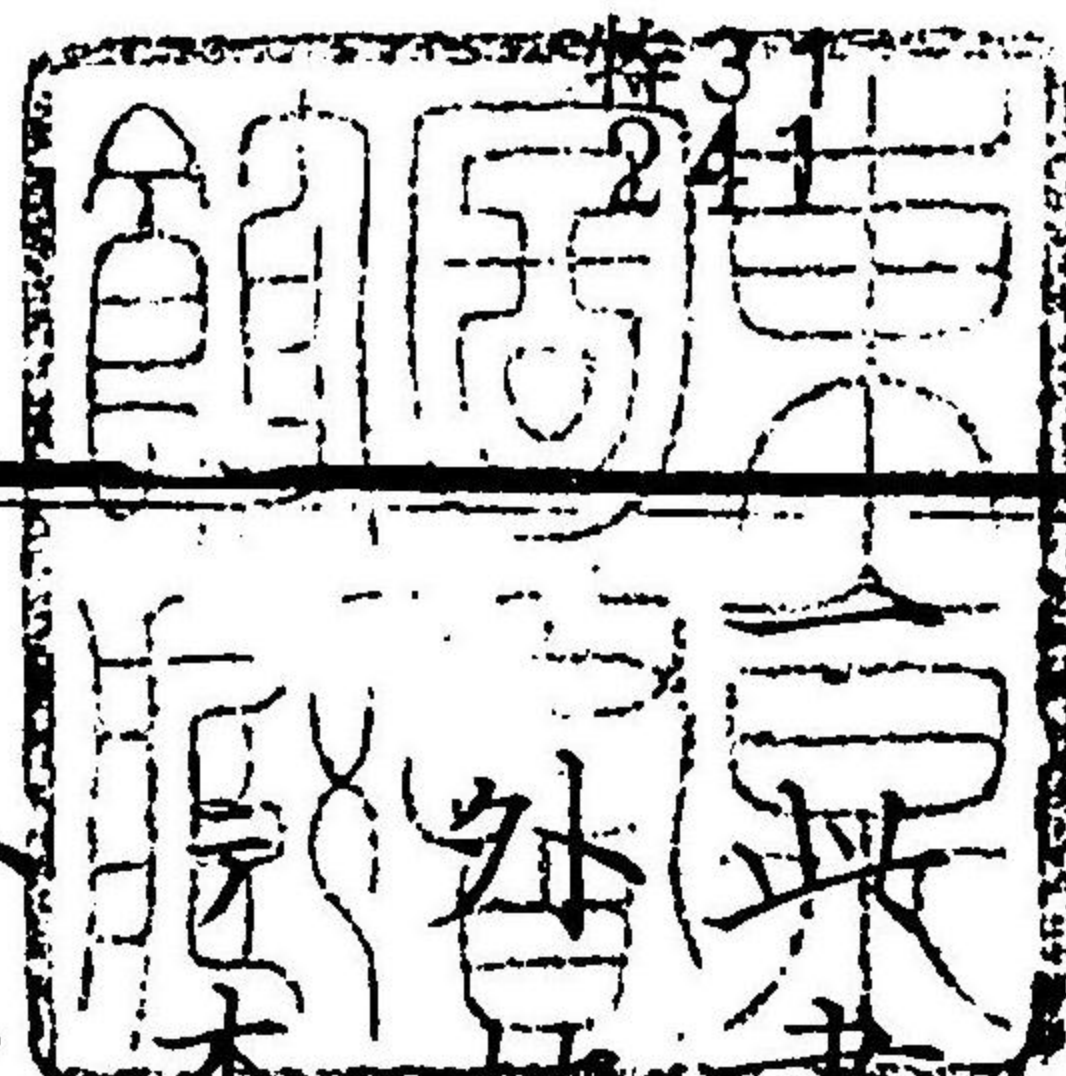
- 道
- 葎地
- 山
- 川
- 水
- 他村境屋敷及町境

湖

荒

越





例言

本館書ハ滋賀縣神崎郡第一小學區内
 地理ノ概略ヲ編輯スルモノニシ
 本校中等科第六級生徒ノ學校内
 外地圖ノ問答ニ供セント欲スルナ
 リ故ニ其誦讀シ易カラント欲シ往
 々字句ニ傍訓ヲ附ス
 一書中地所ノ字等ハ必シモ諳記ヲ要
 セズ唯文字ヲ知ラシメント欲ス故

例言

一)

ニ悉皆之ヲ舉ゲ
一戸數人口等ハ本年一月ノ調査ニ依
リ他ハ皆實際ヲ記載ス
明治十五年十月 編者識

滋賀縣
神崎郡 伊庭村誌

大橋錦護編輯

伊庭ハ神崎八十五ヶ村ノ一ニシテ郡ノ西隅ニ
位シ東西平均十七丁南北凡八丁西隅ハ湖灣ニ
斗出シテ半島ヲ為シ地勢稍長靴ニ似タリ土地
肥沃ナレバ沿湖ノ地ハ時々水損ヲ蒙ルヲアリ
古伊庭能登川須田猪子、佐野、垣見、山路、林、伊出、小
川ノ八郷ヲ伊庭ノ莊ト云ヒ中古本村及能登川、
須田ヲ併セ伊庭千軒ノ名アリシガ明治六年分

村ノ議起リ十三年遂ニ三ヶ村ニ分離セリ

東北ハ能登川、猪子、山路ニ界シ西及ヒ南ハ湖灣

ヲ隔テ、奥ノ島、安土山等ニ對ス

道海ハ北方、猫葎、繼子葎ハ南方ノ灣中ニ在ル葎

洲ナリ

全村ヲハ區域ニ別テ戸數五百有五、及別百六十

二町二段一畝七步地價金十萬八千五百四十七

圓四十九錢ナリ

東北川 上北川 柳出

西北川 下北川 横町 寺前

名古屋 五軒町 横町

四ツ谷

中下 中間堂

南川 南川町 奥出

西殿 城西殿町

東殿 東殿町 袋町 走リ 清水堂 古田

各地字百五ヶ所

奥山田 堤ノ町 山田 墓立

森前 山原 岩神 正明寺

西川久保 横田 東川久保 井ノ下

臺 臺ノ越 小臺 能登川橋

南高岸 北高岸 北藤ノ木 南藤ノ木

青塚	南中田	上越前田	中田十四	南大明神	東大明神	高木	大北ノ代	妙心寺
荒木	中田二十	下越前田	宮西	北大明神	大明神	鶴田	平ノ町	大田前
目崎	中田十九	小角	庄立	赤子塚	櫻立	林南	唐見取	東轟
假屋田	八田	池ノ田	三ノ代	中田十三	角ノ淵	兵洲前	西轟	北ノ代

五位田	蓮池	東浦葭	篠田	駒ノ口	圓行田	柳瀬	天尾前
大風呂	郷頭野	野田	東重永	八鳥南	溝頭	天尾後	古城
目崎下	浦葭	大込	渡瀬	武者田	辻内	春日	六齋堂
水ヶ溝	西重永	元篠田	走り	大福寺	芝原	福井	西神田
	大蛇						

三)

下井關 桑原 宮井 加茂ノ内

大永寺 上京居庵 下京居庵 上五反所ゴクドコロ

下五反所 十六ノ坪 柳ノ町 十四ノ坪

十三ノ坪

人民ハ庶業アリ農アリ商アリ工アリ勞力アリ

概シテ質樸ナリト雖モ其行商ヲ業トスル者ニ

至テハ稍進取ノ氣象ヲ有シシテ資産遙ニ農家ノ右

ニ出ル者アリ

伊庭學校ハ村ノ中央字城ニ在リ明治十三年ノ

建築ニシテ本郡中屈指ノ小學校ナリ本校初メ

本縣第三十九小學校ニシテ謹節學校ト称シ開

校實ニ明治六年五月ニアリ當時妙樂寺書院ニ

於テ假學校ヲ設ケ生徒ヲ教育セシナリ幅負二

百七十坪西洋造ノ新築ニシテ堊壁遠ク湖灣ニ

映ズ棟數三、建家九十一坪教場五、別ニ二階ハ四

十四坪アリテ試驗場トス但平時ハ三教場ニ畫

ス前面ハ北ニシテ戸長役場ニ接ス

字城ハ古昔伊庭城ト称シ豊浦冠者行實ノ居城

ナリ行實ハ佐々木經方ノ四男ナリ伊庭信濃守
頼隆ニ至テ亡ブ中古徳川家ノ旗本三枝氏ノ陣
營ナリシガ維新以後東京エ移轉セラレ方今ハ
戸長役場ニ充ツ傍ニ鎮護神アリ守邦ノ社トス
伊庭山ハ能登川村ノ東ヨリ起リ地獄越ニ到ル
ノ称ニシテ其東面ヲ下日吉山トス是織山一名
寺ノ支脈ナリ山中織峯三神社アリテ三柱神ヲ
祀ル年々祭祀ノ日ニ當テハ神輿ヲ下ダス吹上
ヶ岩、臺掛、瓜溝、二本松等ノ嶮アリ御殿址ハ東隅

ニ在リ徳川家康上洛ノ時旅館トスル所ナリ
伊庭川ハ下日吉ニ發シ佐野山ノ麓ヲ繞リ猪子
ノ東三味橋ヨリ二派ニ分レ一ハ山路村ニ奔リ
之ヲ山路川ト云フ本流ハ能登川ノ北端ヲ過ギ
當村ヲ貫流シ安政山ニ至リテ湖ニ入ル土俗之
ヲ大川ト呼ビ其水ヲ引キテ村中縱横溝渠ヲ疏
シ朝日出前或ハ夜深更ニ至リ清浄ヲ俟テ飲料
ノ水ヲ汲ミ使用スト雖モ雨中ノ注意實ニ一方
ナラズ故ニ近來處々井ヲ堀リ牖戸ヲ綯繆スル

クモリシツラナカメテシハイスル

ノ勞ヲ省ク大川ニハ土豊橋陣屋橋三ツ橋等ヲ
架ス其他小橋梁ノ多キ一勝テ計フ可ラズ
安政山ハ大川ノ口ニ在ル半島ニシテ安政年間
琴比羅神社ヲ建立セシニ因テ名ク湖灣ノ風景
一眸中ニ湊リ全村第一ノ勝地タリ
シトメノウチニヨツケル
村社大濱神社ハ建速須佐之男尊ヲ祀ル境内ニ
遥拜所アリ其形傘鉞ニ似テ一奇觀タリ二王堂
ハ五社ノ神輿ヲ安ス年々後祭ノ前夜卯ノ時ト
称シフヤンヨシヨロ四更大川ノ兩岸ニ數千ノ酸漿提燈ヲ點シ

五社ノ神輿ヲ小舟ニ奉ジ川ヲ下リ湖灣ニ出テ
字郷頭野ニ到リ五艘ヲ整列シ神饌ヲ供ヘ式畢
テ競フテ歸ル時將ニ天曙ントス是卯ノ時ノ称
アル所以ニシテ斯ノ如キハ多ク觀ザル所ナリ
境内ノ西ニ一字アリ之ヲ高木ノ觀音堂トス又
其西ニ藥師堂アリ
古大明神ハ村ノ東方田園ノ中ニ在ル社趾ニシ
テ數株ノ老松鬱葱タリ古來大織冠クイヨウクワン鎌足公ヲ祀
リシガ慶長年間之ヲ伊庭山ニ移ス望湖神社即

千是ナリ相傳フ此地往古ハ湖ニ濱シ淡海公ノ
釣ヲ垂ル、所ナリト古來梵語神踊ト名々ル祭
典アリシガ梵語ハ佛語ナルガ故ニ維新後望湖
ト改ム蓋シ國音相近キニ因テナリ近來其式ノ
闕タルハ實ニ遺憾ト云フ可シ

寺院ノ數七妙樂寺真宗本願寺派法光寺全誓教寺全淨

福寺全源通寺全妙金剛寺浄土宗正巖寺真宗佛

トス其中最有名ナルハ妙樂寺ニシテ了念上人

ノ開基ナリ結構輪奐ヲ究ム妙金剛寺ハ古ヘ金

剛寺ト稱ヘ伊庭山字權現谷ニ在リシガ安土宗

論ニ依テ妙ノ一字ヲ賜ハリ爾來之ヲ冠シ慶長

年間今ノ地ヘ移セリト云フ

本村コリ能登川ニ到ル道路ヲ六町躰ト云フ極

マテ平坦ナリ兩邊ノ田ハ地味特ニ膏腴ニシテ

近江國第二ノ上田ナリト云フ渡リ瀨道アララネハ其南

ニ在ル間道ナリ

土豊橋ハ本村出入ノ咽喉ニシテ是ヨリ北ニ出

ル一徑アリ之ヲ山路躰ト云フ

物産ノ著名ナルハ桃ニシテ到ル處桃樹ノアラ
ザルナシ其他麻布、藍、盆栽、土、川魚等ナリ

滋賀縣 伊庭村誌 尾
神崎郡

伊庭學校藏版

明治十六年八月二十五日出版御届
同 十七年三月刻成

定價金五錢

滋賀縣士族

編輯人 大橋錦護

近江國神崎郡伊庭村三十六番地寄留

全 平民

伊庭學校學務委員

出版人 淺井滋次郎

全國全郡全村三百九十番地住

